学校番号	T3016

令和８年度　学総合科

教科	学総合	科目	総合基礎 A	単位数	１単位	年次	１・２・３年次
使用教科書	無し						
副教材等	自主作成プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日常生活において間違えやすいひらがな表記などについて学び､正しい表記の方法を身につける。
・主語述語や天気などの状態を表す言葉や感情を表す言葉を理解する。

2　学習の到達目標

・間違えやすい漢字やひらがな表記があることを理解し､ほかに迷う言葉などがあれば自ら調べる自主性を養う。
・主語述語や天気などの状態を表す言葉・「楽しい」「喜び」「満足」などの感情を表す言葉などを学習し、自分の気持ちを他人に伝えるコミュニケーションについてもあわせて学習する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・日常生活においても間違えやすい漢字やひらがな表記があることを理解し正しく書くことができる。 ・主語述語や天気などの状態を表す言葉・「楽しい」「喜び」「満足」などの感情を表す言葉などを正しく理解している。	・日常生活においても間違えやすい漢字やひらがな表記があることを理解し正しい使い方ができている。 ・主語述語や天気などの状態を表す言葉・「楽しい」「喜び」「満足」などの感情を表す言葉などを学び、正しい使い方ができている。	・日常生活において、生徒自身が迷う言葉の表現について、意欲的に課題に取り組んでいる。真面目な態度で授業を臨むことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	日常生活における言語①	「おとうさん」や「ほのお」など普段使っている言葉をひらがなで表記したときに間違いやすいものについて学習する。	a：間違いやすい言葉を正しく、読み・書きとりができる。 b：確認テスト等を行い、正しく読み・書きとりできる。 c：日常生活の中にあふれている漢字や言葉に関心を持ち、意欲的に課題に取り組んでいる。	ワークシート 確認テスト	ワークシート 確認テスト	観察 ワークシート レポート
	日常生活における言語②	漢字の成り立ちについて知る。常用漢字のうち、小学校に学年配当されたものについて繰り返し書き取り練習する。	a：小学校で学年配当された漢字を正しく読み・書き取りができている。 b：小学校に学年配当された漢字の成り立ちついて理解している。 c：漢字や言葉に関心を持ち、意欲的に課題に取り組んでいる。	ワークシート 確認テスト	ワークシート 確認テスト	観察 ワークシート レポート
後期	日常生活における言語③	漢字の発展について知る。常用漢字のうち、中学校に学年配当されたものについて、繰り返し書き取り練習する。	a：中学校で学年配当された漢字を正しく読み・書き取りができている。 b：中学校で学年配当された漢字の発展について理解している。 c：漢字や言葉に関心を持ち、意欲的に課題に取り組んでいる。	ワークシート 確認テスト	ワークシート 確認テスト	観察 ワークシート レポート
後期	日常生活における言語④	「楽しい」「喜び」などの状態や感情を表す言葉について学習し、それらを使って自分のコミュニケーション能力を養う。	a：「楽しい」「喜び」などの状態や感情を表す言葉について学習し、正しく理解している。 b：「楽しい」「喜び」などの状態や感情を表す言葉をどの場面で使用する言葉なのかを正しく理解している。 c：感情を表す言葉を使い、文章などを考え、発表や対話などを行い、課題に対して意欲的に取り組んでいる。	確認テスト ワークシート	確認テスト ワークシート	観察 ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度